

市政に関する一般質問通告一覧

令和元年第4回半田市議会定例会

【日程】※日時は予定です。

日	時	質 問 議 員
8月27日(火)	午後1時00分～	1. 水野尚美(創造みらい半田)
		2. 鈴木健一(無所属)
		3. 中川健一(維新・半田市民の会)
8月28日(水)	午前9時30分～	4. 芳金秀展(創造みらい半田)
		5. 山本半治(公明党)
	午後1時00分～	6. 坂井美穂(公明党)
		7. 伊藤正興(創造みらい半田)
8月29日(木)	午前9時30分～	8. 岩田玲子(創造みらい半田)
		9. 久世孝宏(創造みらい半田)
	午後1時00分～	10. 加藤美幸(維新・半田市民の会)
		11. 竹内功治(維新・半田市民の会)

8月27日(火) 午後1時00分～

1. 8番議員 水野尚美(創造みらい半田) 【一問一答】

1 不登校児童・生徒の支援体制を問う

(1) 不登校児童・生徒の現状と今後について

- ①小・中学校における不登校児童・生徒が増えている現状をどのように考えていますか
- ②不登校児童・生徒に対する学習や、その他、学校で体験できる様々な学びの保障をどのようにしていますか
- ③人と関わることや、体験することを重視した支援体制の充実が必要と考えますがいかがですか

(2) 不登校児童・生徒が豊かな育ちをする為に必要な支援について

- ①学校と家族をつなぎ、児童・生徒の育ちをサポートする、スクールソーシャルワーカーの必要性をどのように考えていますか
- ②委嘱しているスクールソーシャルワーカーを雇用契約に変更し、1名から数名に増員すべきと考えますがいかがですか
- ③児童・生徒・保護者を支援する人の役割や支援内容が明確に視覚化されているガイドなどが必要と考えますがいかがですか

2. 5番議員 鈴木健一（無所属） 【一問一答】

1 ごみ問題を問う

(1) 家庭系ごみの有料化について

- ①家庭系ごみ有料化に向けた地域意見交換会の参加人数は500人あまりと聞いていますが、それで十分と考えますか。また、どのような意見が出ましたか
- ②家庭系ごみの有料化は、ごみ減量効果が少ないと考えるため反対ですが、家庭系ごみの有料化の目的は何ですか
- ③袋の値段は原価に手数料を足したものと聞いていますが、その内訳と法的根拠を教えてください。また、45Lの袋を15円から50円にする積算について、年間いくらの手数料による収入を見込んでいますか
- ④手数料の使い道は何ですか
- ⑤事業系ごみの手数料はどうなりますか

(2) プラスチックごみ（容器包装とペットボトル）の半田市の現状について

- ①半田市のプラスチックごみ量の10年間の推移と現状の処理方法について教えてください
- ②プラスチックごみの減量について、行政が中心になって推進すべきと考えますが、半田市がやれること、また達成しなければならない目標があれば教えてください

3. 15番議員 中川健一（維新・半田市民の会） 【一問一答】

1 赤レンガ建物観光拠点化事業は、市外の観光客のために巨額の税金をばらまく間違った事業であり、税金の無駄使いなので即刻廃止すべき

(1) 200円かかる常設展示室への入場者数はH27が57,280人であったのが、H30は27%減の41,992人と大幅に減少しているのを見れば、観光拠点化事業の失敗は明白だ

- ①常設展示室の入場者数が平成27年と比較して大幅に減少した理由をどう分析していますか。対策は何をしてきましたか

(2) 貸室の利用率は平成30年度がわずか16.3%、市民からも見放されている室の持ち腐れ

- ①貸室の利用率がわずか16.3%しかない理由は何ですか。対策は何をしてきましたか

(3) 建築物の耐震補強に約22億円、周辺の駐車場整備に約1.23億円、平成30年度事務事業評価では管理運営費が年間約6,600万円と言う巨額の税金が半田市民ではない観光客のための支払われている現状は異常事態

- ①今後30年間で発生する大規模修繕費はいくらと算定していますか
- ②平成30年度決算で、赤レンガ建物来場者による経済効果はいくらでしたか

(4) 他の自治体では、文化財である赤レンガ建物は美術館（姫路市）や博物館（舞鶴市）、芸術センター（金沢市）など市民のために使いながら、付加価値として観光にきていただく事例がほとんど、半田の赤レンガ建物のように観光拠点が主な目的は異例

- ①平成27年夏からサービス開始をした市外の方のための観光拠点化事業によって、半田市民が得られた半田市のイメージ向上や愛着と誇りはどれくらいありましたか。具体的なデータで教えてください

2 市民交流センターをクラシティの3階へ設置する必然性は見当たらない。他の既存公共施設へ移転させ、空いた床は民間へ賃貸か売却し、こどもの未来の負担を減らそう

- (1) 市民交流センターの3つの機能の一つ、貸室、市民相談及び市民交流プラザの年間運営費は平成30年度事務事業評価では年間5,400万円
- ①市民交流プラザに電車で来訪する利用者は何%いますか
- (2) 市民交流センターの3つの機能の一つ、公益的な市民活動やボランティア活動への支援を行うはんだまちづくりひろばの運営費は平成30年度事務事業評価では年間1,500万円
- ①はんだまちづくりひろばに電車で来訪する利用者は何%いますか
- (3) 市民交流センターの3つの機能の一つ、子育て・子育て支援の取り組みをすすめる子育て支援センターの運営費は平成30年度事務事業評価では年間5,600万円
- ①子育て支援センターに電車で来訪する利用者は何%いますか
- ②1Fと2Fのテナントで子育てと連動しているお店はありますか
- (4) 平成30年度決算数字では、赤レンガ建物の貸部屋の利用率は16.3%、アイプラザ半田の貸部屋利用率は36.2%、雁宿ホールの中央公民館貸部屋利用率は63.9%である。ガラガラの大型箱物施設は周辺に3つもある。市民交流センターを半田の一等地であるクラシティで実施する必要はない
- ①子育て支援センターは成岩あるいは半田児童センターへ、はんだまちづくりひろばと市民交流プラザはアイプラザ半田へ移転させる、あるいは3つまとめて赤レンガ建物へ移転させれば、クラシティの3階は必要ありません。所見をお尋ねします

8月28日(水) 午前9時30分～

4. 6番議員 芳金秀展 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 持続可能なまちづくりに必要な開発目標SDGsの活かし方について伺う

- (1) 半田市ではどの様に活かすことができるか
- ①第7次半田市総合計画策定にSDGsの基本概念である「持続可能なまちづくり」を基本構想に盛り込むべきと考えますが、見解を伺います
- ②都市マスタープランや環境基本計画など各種計画におけるSDGsの取り組みや要素を盛り込むべきと考えますが、見解を伺います
- ③SDGs未来都市公募に対し積極的に提案するべきと思いますが、如何ですか
- ④SDGsを自治体行政内で統合的に進めるために、横断的な執行体制を整備する必要があると考えますが、如何でしょうか
- (2) 市民・企業といった各ステークホルダーへの展開について
- ①市民への広報活動および情報提供の推進において、SDGsの17の目標や基本的な考え方であるバックキャスティング、また自らが起点となり世界をより良くする考え方などは、市民意識の向上のためにも推進が必要であると私は考えますが、見解を伺います
- ②観光・産業の振興における企業経営の支援の中で、企業に対しても、市として啓発・情報発信をするべきだと考えますが、見解を伺います
- (3) 知多半島全体への広域展開について
- ①知多半島でのSDGsの先駆的な取り組みを起し、リーダーシップを発揮するべきと考えますがいかがお考えですか

5. 13番議員 山本半治（公明党） 【一問一答】

1 食品ロス削減推進法の成立に向けて

(1) 食品ロス削減推進法の成立による半田市の取組みについて

- ①平成28年度以降に行ってきた、食品ロス削減の具体的な取組みについて伺います
- ②可燃ごみ排出量の現状について、平成28年度と平成30年度の家庭系と事業系のごみ量について伺います
- ③推進法に定められた10月の食品ロス削減月間にどのような事業を予定していますか
- ④食品ロス削減のために、各家庭からの余剰食品を寄付するフードドライブや、宴会などで30・10運動の徹底など、半田市独自の新たな取組みが必要と考えますが見解を伺います

2 介護支援ボランティア活動の推進について

(1) ボランティアポイント制度について

- ①有償ボランティアとして厚生労働省から認可されているボランティアポイント制度は、元気な高齢者にボランティアポイントを付けることで、生きがいをづくりと介護予防につながると思いますが見解を伺います
- ②半田市独自のボランティアポイント制度を導入すべきと考えますが見解を伺います

8月28日（水）午後1時00分～

6. 12番議員 坂井美穂（公明党） 【一問一答】

1 風水害から命を守る対策について

(1) 逃げ遅れゼロ（0）で「自分の命は自分で守る」ための防災行動計画について

- ①現状、半田市には「半田市地域防災計画」「水防計画」がありますが、今ある計画に基づき、的確かつ円滑な対応を取るための組織間の連携や対応内容を明確にし、発災前の段階における早めの対応による被害の最小化を目的として「自治体（行政）タイムライン」を策定する考えはありますか
- ②今ある防災マップ、浸水実績図を市民に確実に浸透させ、活用してもらうためには、自分の環境と状況におけるリスクを把握し逃げ方を考え、自分の命は自分で守る「マイ・タイムライン」などの作成が有効であると考えますが、この点についてどのように考えますか
- ③風水害からの逃げ遅れゼロ（0）を実現するためには、避難勧告によって、市民が適切な避難行動に移れるようにすることが必要であり、半田市として「マイ・タイムライン」などの家庭での防災行動計画の作成支援に取り組むべきであると考えますが、この点についてどのように考えますか
- ④「マイ・タイムライン」などの行動計画の作成については、まずは小中学校での取り組みを開始して子どもたちから効果を実感してもらい、取り組みの様子について回覧板や市報、ホームページなどで周知を図りながら、幅広く市民への啓蒙を広げていくことが、「逃げ遅れゼロ（0）」の突破口になると考えますが、この点についてどのように考えますか

7. 10番議員 伊藤正興（創造みらい半田） 【一問一答】

1 小中学校におけるエアコンについて問う

(1) エアコンの現状と今後について

- ①エアコンの設置状況と稼働状況について伺います
- ②日本語指導教室にエアコンの設置が見送られた理由を教えてください
- ③今後のエアコン設置の設置計画は、どのようになっていますか
- ④全教室へのエアコン設置を提案しますが、見解を伺います

2 小中学校における非構造部材の耐震化について問う

(1) 非構造部材の耐震化の現状について

- ①非構造部材の耐震化の現状を伺います
- ②非構造部材の安全点検は、どのように行われていますか
- ③現状の課題をどのように認識していますか

3 小中学校における耐震ガラスと飛散防止フィルムについて問う

(1) 耐震ガラスと飛散防止フィルムの現状と今後について

- ①耐震ガラス、飛散防止フィルムの設置状況について伺います
- ②飛散防止フィルムは、定期的なメンテナンスが必要ですが、どのように行われていますか
- ③以前から飛散防止フィルムの劣化が見られますが、張替えの予定を伺います
- ④子ども達の安全確保と地域の避難所としての使用を考慮すると耐震ガラスの推進が必要と考えますが見解を伺います

8. 18番議員 岩田玲子（創造みらい半田） 【一問一答】

1 東京2020オリンピック聖火リレーについて

(1) 4月7日に半田市の運河周辺で予定されているオリンピック聖火リレーについて

- ①オリンピック聖火リレーについて、現在、半田市で把握している状況をお伺いします
- ②半田市民にとって一生に一度となるかもしれない、オリンピック聖火リレーです。聖火リレーの前後等に市民参加型の独自のセレモニーの開催は考えていますか
- ③記録を残して後世に残し伝えることも大切です。記録を残し、その後に博物館や、赤レンガ等で展示できるようにする考えはありますか

2 子どもが遊ぶ公園の禁煙化についてを問う

(1) 雁宿公園南エリアと七本木池公園東エリアや児童遊園・ちびっ子広場の禁煙を

- ①半田市の幼児、児童が遊んで過ごす公園に、近年流行りの電子タバコの吸い殻等が散乱していることが頻繁に見られます。幼児が誤って口に入れてしまう恐れもあり、子どもの遊び場である公園の全面禁煙を願うものです。半田市として禁煙にする考えはありますか

8月29日(木) 午前9時30分～

9. 20番議員 久世孝宏(創造みらい半田) 【一問一答】

1 ゴミ処理有料化は増税と同じであると半田市は理解しているか

(1) ゴミ処理有料化は増税と同じ。その立場での説明が不足している

①半田市の平成30年度のごみ処理費用のうち、知多南部環境センターで処理をする品目の処理費用はいくらですか

②知多南部環境センターが稼働し、平成30年度のごみ量を搬入すると仮定した場合、半田市の負担金額は現状の処理費用と比較してどのようになりますか

③今まで税金で行えていたことの費用、ましてや共同運営による効率化により費用の軽減が見込まれるのに、市民に金銭的に負担いただくことは増税と同じだと考えますが、その意識が半田市にはありますか

④ゴミ処理の有料化の目的として、市の説明資料では、ごみの減量と資源化の推進、負担の公平性の確保、財政負担の軽減とありました。特に、財政負担の軽減の補足説明では、「ごみ処理経費を削減し、将来の負担を軽減」となっています。市の新たな収入確保のため、ということは目的ではありませんか

(2) ゴミ袋の値上げにともなう増えた収入の使い道について

①ゴミ袋に処理費用を加算して販売することによって、いくら収入増になると試算しますか

②その収入増を何に使いますか

10. 14番議員 加藤美幸(維新・半田市民の会) 【一問一答】

1 半田市における緑のまちづくりについて

(1) 公園の有効活用について

①緑の基本計画に基づき整備を進めていると思いますが、利用目的や必要性、維持管理などからみた公園の配置の適正さはどうですか。新設や廃止の状況や予定はありますか

②利用が不十分な公園もあるように思いますが、その対応はどう考えていますか

(2) 公園や公共施設敷地の花壇の設置や維持管理、駅前や道路、河川に沿った緑地などオープンスペースの有効活用や緑化について

①樹木以外の草花による花壇づくりに、市民が参加している状況はどのようですか

②花壇づくりに関する金銭的あるいは物質的な補助の状況はどのようですか

③はんだクリーンボランティアの緑化に関する活動状況はどのようですか

(3) 花壇スポンサー制度について

①事業者や団体、個人などが特定の花壇のスポンサーとなり年ごとにお金でサポートし、その花壇へ名前を明示することができる制度ですが、半田市も駅前や公共施設、オープンスペースの花壇づくりや緑化へこの制度を始める考えはありますか

8月29日(木) 午後1時00分～

11. 16番議員 竹内 功治 (維新・半田市民の会) 【一問一答】

1 新学習指導要領に対する取組みについて

(1) 特に重要と考える改善事項に対する取組みの内容と展望

- ①幼稚園では、わらべうたや伝統的な遊び、小中学校では郷土音楽や和楽器、和食や和服など、伝統や文化に関する教育の充実を図るようですが、具体的にどのような指導を行っていく考えですか
- ②特別教科化された道徳教育について、文部科学省は児童生徒が、いじめ問題へ対応できる力を育成することなどを挙げています。半田市の子どもたちがいじめ問題への対応力をつけるために、具体的にどのような指導を行っていく考えですか
- ③外国語教育は、小学校では5. 6学年で行っていた外国語活動が3. 4学年になり、5. 6学年では外国語が教科化されます。また中学校では、基本的に授業が外国語で行われるようになります。授業数や内容が大きく変わる外国語教育について、具体的にどのような指導を行っていく考えですか。また、教員や支援員の増員が必要と思いますが、どう考えますか
- ④各教科において、コンピュータ等を活用し、プログラミング的な思考を育む、プログラミング教育が始まります。今までにない授業形態が予想されますが、具体的にどのような指導を行っていく考えですか。また、ICTをさらに充実していくべきと思いますが、どう考えますか
- ⑤新学習指導要領になることで、小学生の授業時間は増え、加えて新たな、道徳教育や外国語教育、プログラミング教育などにより、児童生徒の負担増が予想されます。それに対して、学習面や心理面などにおける児童生徒の負担軽減策が必要と思いますが、どのように考えますか
- ⑥新学習指導要領になることで、児童生徒の負担増と同時に、教職員への負担増が予想されます。またコンピュータ等の活用にあわせスキルアップも必要になります。それに対して、教職員の負担軽減やスキルアップ対策が必要と思いますが、どのように考えますか